



[農業経営部門]

[農業研究所ホームページへ](#)

4. 広域連携向け「農業機械の稼働状況の見える化ツール」の作成

[要約]

広域連携組織等において機械の共同購入・共同利用を検討する際、現在の装備数、それらの稼働状況及び地域の降水量データを用いて、農業機械の稼働状況の見える化し、適正な機械装備の判断材料となる「農業機械の稼働状況の見える化ツール」を作成した。

[担当] 岡山県農林水産総合センター農業研究所 作物・経営研究室

[連絡先] 電話 086-955-0275

[分類] 技術

[背景・ねらい]

担い手の広域連携の代表的な取組として、機械の共同購入・共同利用があるが、担い手はそれぞれ機械・施設の最適化を進めてきたため、装備を整理・縮小することには抵抗を感じやすく、進んでいない。そこで、広域連携における機械・施設の合理化を図るため、その装備・稼働状況の見える化する手法を検討する。

[成果の内容・特徴]

1. 「農業機械の稼働状況の見える化ツール」は、エクセルファイルで作成されており、①機械の装備・稼働状況シート、②降水量入力シート、③結果シートで構成される。
2. ①機械の装備・稼働状況シートには、対象となる担い手の装備・稼働状況を入力する。装備状況は機械の種類・性能（馬力・条数）等で大まかに分類し、稼働状況は1日単位で入力する。
3. ①機械の装備・稼働状況シートを入力することで、③結果シートにグラフが出力される。
4. ②降水量入力シートには、気象庁等のホームページからダウンロードした降水量データを転記する（任意）。②降水量入力シートの入力内容は③結果シートにグラフ反映され、農業機械の稼働における降雨の影響も検討することができる。

[成果の活用面・留意点]

1. 本ツールは、複数の経営体間での連携等において機械・施設の合理化を進める際の合意形成に活用できる。また、関係機関において広域連携の指導・助言を行う際にも活用できる。
2. 本ツールで得られた結果は参考であり、実際の機械・施設の合理化は、当事者の責任において進める。
3. コンバイン等、天候の影響を受けやすい装備については、複数年の稼働状況を整理し、活用することが望ましい。
4. 本ツールは、各農業普及指導センターに配付する。



[具体的データ]

1. 機械の装備・稼働状況の調査

コンバイン 機械ごとに稼働した日に「○」をつけてください。

2016年						
所有組織	集落営農 組織A	集落営農 組織B	集落営農 組織C	集落営農 組織D	集落営農 組織E	集落営農 組織F
No. 条数	① 3条	② 4条	③ 4条	④ 4条	⑤ 4条	⑥ 3条
穀粒回収方式	オーガ排出	オーガ排出	オーガ排出	オーガ排出	オーガ排出	オーガ排出
9月1日	木			○		
9月2日	金				○	
9月3日	土			○		
9月4日	日			○		
9月5日	月					
9月6日	火			○		
9月7日	水					
9月8日	木			○		
9月9日	金		○		○	
9月10日	土		○	○		
9月11日	日		○	○	○	○
9月12日	月		○	○		
9月13日	火		○	○		○
9月14日	水		○	○		○
9月15日	木	○	○	○		
9月16日	金		○	○		○
9月17日	土		○	○		
9月18日	日		○	○		
9月19日	月・祝					
9月20日	火					
9月21日	水	○				
9月22日	木・祝	○				
9月23日	金	○				○
9月24日	土		○	○		
9月25日	日				○	○

2017年						
所有組織	集落営農 組織A	集落営農 組織B	集落営農 組織C	集落営農 組織D	集落営農 組織E	集落営農 組織F
メーカー・型番	① 3条	② 4条	③ 4条	④ 4条	⑤ 4条	⑥ 3条
条数	3条	4条	4条	4条	4条	3条
穀粒回収方式	オーガ排出	オーガ排出	オーガ排出	オーガ排出	オーガ排出	オーガ排出
9月1日	金				○	
9月2日	土			○		
9月3日	日				○	
9月4日	月	○	○	○	○	
9月5日	火			○	○	
9月6日	水					
9月7日	木				○	○
9月8日	金			○		
9月9日	土	○	○	○		
9月10日	日	○	○	○	○	
9月11日	月	○	○	○		



3. 結果の解析

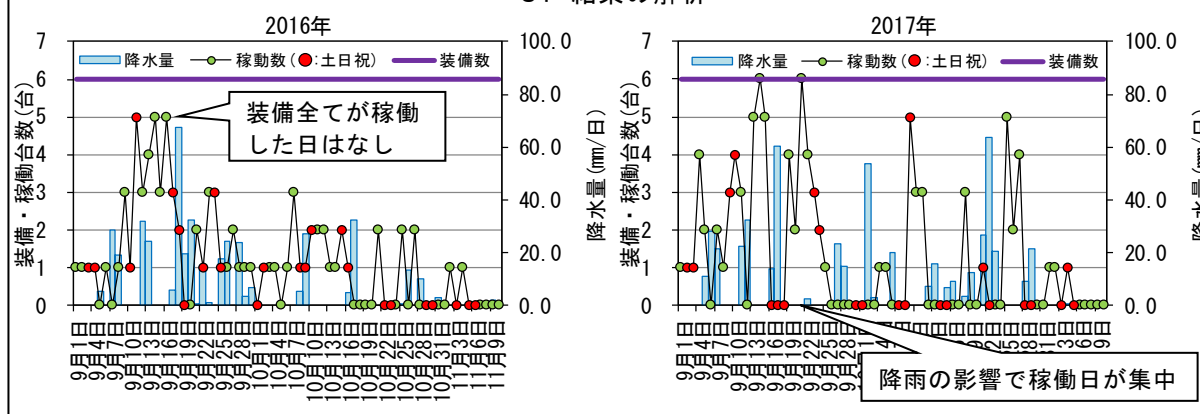


図1 機械装備の稼働状況の実施手順

[その他]

研究課題名：中山間地域農業の発展にむけた広域連携の展開方向

予算区分・研究期間：県単・平 29～令和元年度

研究担当者：井上智博、河田員宏

関連情報等：1) 試験研究主要成果、[令和 \(43-44\)](#)